

第 693 回

千葉県がんセンター研究局集談会

(動物実験 教育講演)



演題: 動物実験における倫理と責任

**Ethics and Responsibility in the Use of Animal**

演者: 伊勢川 直久 先生

(千葉大学大学院医学研究院 動物病態学・附属動物実験施設 講師)

**ISEGAWA Naohisa, Associate Professor**

Comparative Pathology/Facilities Management, Graduate School of Medicine,  
Chiba University

日時: 平成 22 年 5 月 26 日(水) 午後 4 時 30 分 ~ 午後 6 時

場所: 千葉県がんセンター 西1階 TV 会議室

要旨:

動物は食用、愛玩用、実験用としてヒトに利用されています。食用や愛玩用は「個人的利用」だと考えられます。「個人的な動物実験」は許されるのでしょうか。動物実験は科学的に動物を利用し社会に貢献することだと考えられます。動物実験は法律のもとで実施が許されていると考えられます。動物実験を実施する上で求められる倫理観と責任感について、動物実験を指示指導する立場と実験を実際に実施する立場とに関して、研究者側の視点からと社会の視点からとを包括的に概説します。平成 17 年に改訂された現行法である「動物の愛護及び管理に関する法律」の見直しの時期であることを踏まえた説明をします。

多数の御来聴、御討論をお願いいたします。世話人: 藤谷